

Library News

290号

2018年5月発行
徳島県立城東高等学校 図書館

応援!SGH

Super Global Highschool

いよいよ連載スタート!
今回は英語の田中先生です
『イギリス人アナリスト日本の国宝を守る』
デービッド アトキンソン
講談社 2014

数年前、インドネシア研修に参加した生徒から「日本人は『おもてなし』を誇りにしているけれど、インドネシアの『おもてなし』はすごかった。『おもてなし』と声高に言うのが恥ずかしくなった。」という言葉を知りました。そんな時、本著に「(東京オリンピック決定の際、『おもてなし』が評価されたという報道について)そもそも日本だけが格別な『おもてなし』ができると言わんばかりのマスコミの主張も、外国人から見ると不可解です。

(ライバル国だった)トルコだろうがスペインだろうが、自分の国が外国人に対して無愛想だと思っているような国はありません。言葉は違えど、それぞれの『もてなし』があるのであって、日本の『おもてなし』だけが特別に高く評価された、ということはいっさいありません。」と書かれているのを読んで、得心しました。

イギリス人である著者は、金融コンサルタントや銀行アナリストとして働いた後、縁あって日本の文化財を保全・修復する会社の社長に就任します。30年近く日本に住みながら、銀行アナリストの経験から、冷静なデータ分析に基づいて独自の視点で日本社会を鋭く分析します。日本人にとっては耳の痛い話もたくさん出てきます。例えば、英語が上手でも、話の内容がまどろっこしくて結局何が言いたいかわからない外資系企業の日本人社員、数値データが一切出てこなくて感情論に終始する日本の会議、自然を愛する国民であると自負しているが海岸線は消波ブロックだらけ、日本が誇る富士山はゴミだらけという現実などです。文化財については「冷凍保存のハコモノ」とたとえられています。ある時、彼は京都の寺で歩きスマホをしている外国人の若者たちに遭遇します。もったいないなと思いながら、よくよく見てみると彼らは文化財の説明をネットで検索していたのです。入場料を払いながら、そこにある歴史的建造物が何であるかの説明が不十分であるため、このような現象が起きているのです。

グローバル化が進む日本を魅力的な国にするためには、日本人が気付かないこと、外国人だから見えることを知ることは不可欠です。日本を客観的に見てみたい人、地方活性化、文化財保護、観光分野に興味がある人、経済学を学ぼうと考えている人はぜひ読んでみてください。

図書館には本著の「『観光立国』日本が真の経済復活を果たす」の章の内容が具体的かつ実践的に書かれている「世界一訪れたい日本のつくりかた」があります。こちらもお勧めです。

図書館NOW

現在図書室でやっている展示

○教科書を深める本 現国・古典・英語

○キミ本大賞(読売中高生新聞より。今年は「21世紀を生きる10代へ」です)

全部貸出できます。
早い者勝ちだよ~。



新しく購入した図書

内容が分かるように題名のあとに副題を入れました。著者名のあとにも少し紹介あり。

S新書 B文庫 IB岩波ブックレット M漫画 T郷土

S	007	サイバー攻撃: ネット世界の裏側で起きていること		中島 明日香 // 著 コードの説明など、かなり具体的な内容ですよ!
IB	070	ファクトチェックとは何か		立岩 陽一郎 // 著 情報の真偽を確かめるためのファクトチェックについて
S	259	カストロとゲバラ		広瀬 隆 // 著
S	302	9. 11後の現代史		酒井 啓子 // 著
	330	お金2. 0: 新しい経済のルールと生き方		佐藤 航陽 // 著
	334	新移民時代: 外国人労働者と共に生きる社会へ		西日本新聞社 // 編
S	361	コミュニティを問いなおす: つながり・都市・日本社会の未来		広井 良典 // 著
	366	飛び立て! 未来: FP技能士		ノースアイランド // FP原稿・監修
	404	科学のミカタ		元村 有希子 // 著 科学ジャーナリストによる科学のエッセイ
S	440	地球外生命体: 実はここまできている探査技術		井田 茂 // 著
S	504	教養としてのテクノロジー: AI、仮想通貨、ブロックチェーン		伊藤 穰一 // 著
S	538	宇宙に命はあるのか: 人類が旅した一千億分の八		小野 雅裕 // 著
S	588	日本の伝統 発酵の科学		中島 春紫 // 著
S	611	フード・マイレージ: あなたの食が地球を変える		中田 哲也 // 著
T	629	アトムスタイルと社長のひみつ		前田 範泰 // 著
	645	車いす犬ラッキー: 捨てられた命と生きる		小林 照幸 // 著
	689	世界一訪れたい日本のつくりかた		デービッド アトキンソン // 著
S	723	藤田嗣治手紙の森へ		林 洋子 // 著
M	726	孔明のヨメ。	8	杜康 潤 // 著
	726	月夜のバス		杉 みき子 // 作 黒井 健 // 絵 (絵本)
	780	歴代オリンピックでたどる世界の歴史		「歴代オリンピックでたどる世界の歴史」編集委員会 // 編
S	780	勝てる脳、負ける脳: 一流アスリートの脳内で起きていること		内田 暁 // 著
	784	FIGURE SKATING TRACE OF STARS		sports graphic number plus 金: 銀に輝いたフィギュアスケートを振り返ります
	830	ジャパントイムズ・ニュースダイジェスト	2018.3号	ジャパントイムズ // 編 CD付きです。ニュースの英語とリスニングの練習に
	837	外国人から日本についてよく聞かれる質問200		森田 正康 // 著
S	910	間違う力		高野秀行 奇襲に頼るとかラクをするためには努力を惜しまないとか(笑)
B	913.6	桜のような僕の恋人		宇山 佳佑 // 著
	913.6	屍人荘の殺人		今村昌弘著 話題作。ちょっと語るとネタバレになるので何も言いません!
	933	When Marnie was there		Joan G. Robinson 「思い出のマーニー」の原著
B	933	スタートボタンを押してください: ゲームSF傑作選		ケン リュウ // [ほか著]
	956	いのちは贈りもの: ホロコーストを生きのびて		フランシーヌ クリストフ // 著
B	963	ポルヘス怪奇譚集		ホルヘ ルイス ポルヘス // [編]著
		るるぶ信州	' 19	今年の高文祭は長野♪

夏の 読書感想文 課題図書



『車いす犬ラッキー: 捨てられた命と生きる』小林照幸・著 毎日新聞出版
 『いのちは贈りもの: ホロコーストを生きのびて』フランシーヌ・クリストフ・著 岩崎書店
 『わたしがいごんだ戦い1939年』キンバリー・ブルベーカー・ブラッドリー・作 評論社
 上の2タイトルは今月入りましたよ～。今から読んでおいてみては？